

# MaxCleanBoo6 取扱説明書



株式会社 リンシュンドウ

■ 警告と注意 .....	3
■ 絵表示について .....	4
■ 安全上の警告 .....	4
■ 安全上の注意 .....	5
■ 仕様 .....	6
寸法図 .....	6
■ 梱包注意 .....	7
■ 付属品 .....	7
■ SUNMAX レーザー加工機への接続 .....	8
■ 正面扉 .....	9
■ 吸入口ダクトの取り付け .....	9
■ 排気の方法 .....	10
■ 電源コードの接続 .....	11
電源コードの接続時の注意点 .....	11
■ 消耗品の交換 .....	12
活性炭ボックス .....	12
活性炭の交換方法 .....	12
HEPA フィルタボックス .....	13
HEPA フィルタの交換 .....	13
1次フィルタボックス .....	14
1次フィルタの交換 .....	14
1次フィルタの清掃 .....	15
■ 保守・点検 .....	17
毎日の保守点検 .....	17
1ヶ月ごとの保守点検 .....	17
6ヶ月ごとの保守点検 .....	17
■ トラブルシューティング .....	18

## ■ 警告と注意

- ・ 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前に必ず本書をお読みください。
- ・ 本製品では、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。
- ・ 本書では、お客様や他の人々への危害や財産への侵害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っております。
- ・ 記載内容に反した行為により機体の故障、人体への影響があった場合は保証期間内であっても保証を受けられない場合があります。

内容をよくご理解のうえで本文をお読みください。



### 警告

取り扱いを誤った場合、火災や使用者が死亡または重症を負う可能性が高く想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

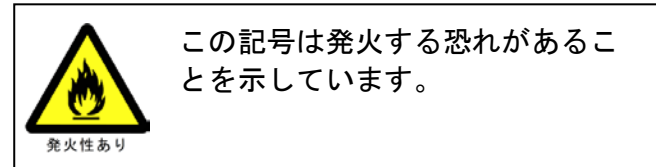
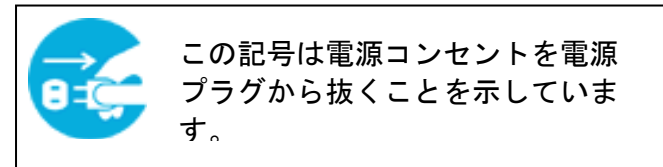
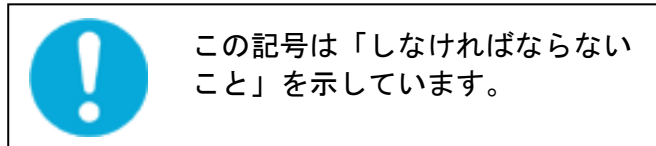
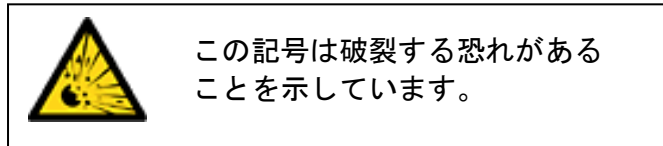
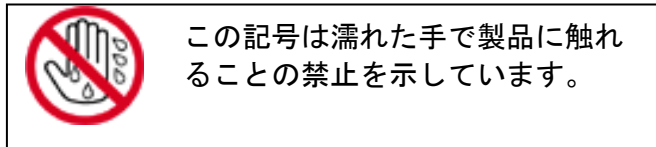
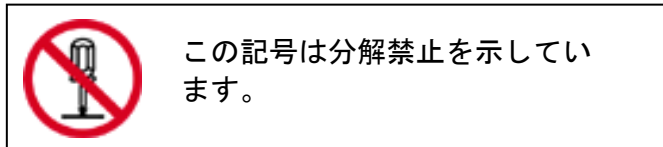
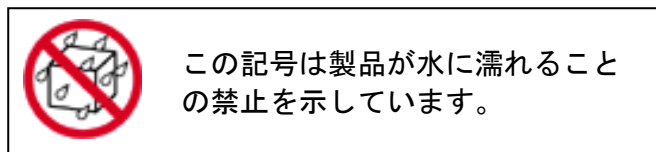
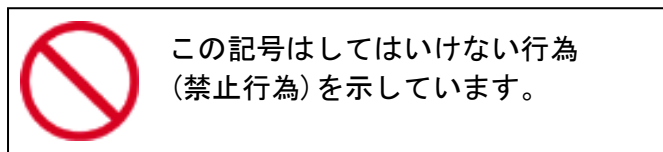


### 注意

取り扱いを誤った場合、物的損害や重症を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

## ■ 絵表示について

お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。  
内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



## ■ 安全上の警告



### 警告

MaxCleanBoo6、および付属機器から煙が出たり、異臭、異音がするなど、異常状態のまま使  
用しないでください。

故障・感電・火災の原因となります。すぐに電源コンセントを電源プラグから抜いて販売店に  
ご相談ください。



(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。

けがや感電・火災の原因となります。



表示されている電源(AC100V)を使用してください。

100V 以外の電源を使用すると、本機が故障したり、火災、感電の原因になります。  
専門の電気工事会社にご確認下さい。



濡れた手で機械や電源プラグを触らないでください。

濡れた手で触ると感電の原因になります。



火気の近くで作業しないで下さい。

ストーブ、タバコの火など火気がある場所で使用しないで下さい。



電源コードのタコ足配線、ほこりに注意してください。

タコ足配線や、ほこりが付着していると電源コンセントから発熱し、火災の原因となります。  
電源プラグ(AC100V)から電源を直接取ってください。



電源コンセントの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因になります。電源コンセントを取り扱う際には

- ・電源コンセントはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- ・電源コンセントは根元まで確実に差し込む
- ・水気を避ける

以上を守ってください。



異物や水などの液体が内部に入った場合はそのまま使用しないでください。

感電・故障・火災の原因となります。すぐに電源コンセントを  
電源プラグから抜いて販売店にご相談ください。



## 安全上の注意



## 注意

不安定な場所(ぐらついた台や傾いた所)に設置しないでください。

落ちたり、倒れたりして故障やケガをする恐れがあります。



湿気やホコリの多い場所におかないでください。

本機の性能が低下する恐れがあるばかりでなく、感電・火災の恐れがあります。



本製品の排気口をふさがないでください。

排気口をふさぐと故障、思わぬ事故に繋がります。



使用時のみ

電源プラグに電源コンセントを繋げて下さい。



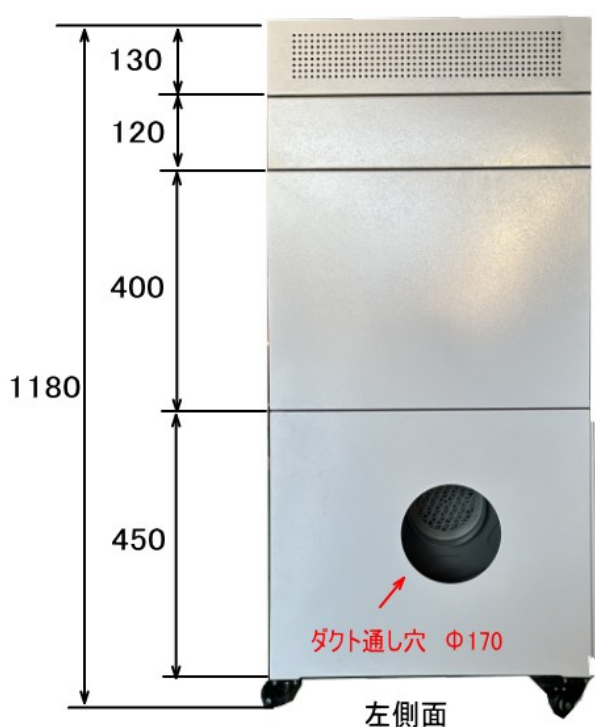
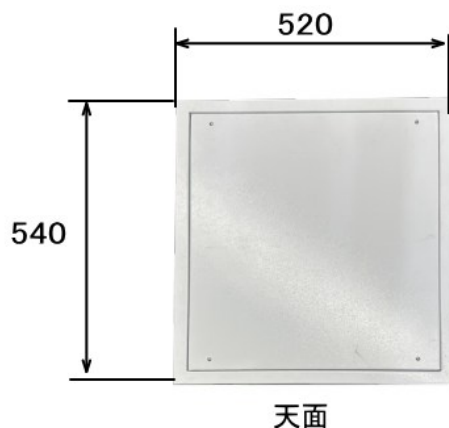
内部機器等を交換するとき

必ず電源コンセントを電源プラグから抜いてから行ってください。販売店に交換を依頼することをお勧めします。

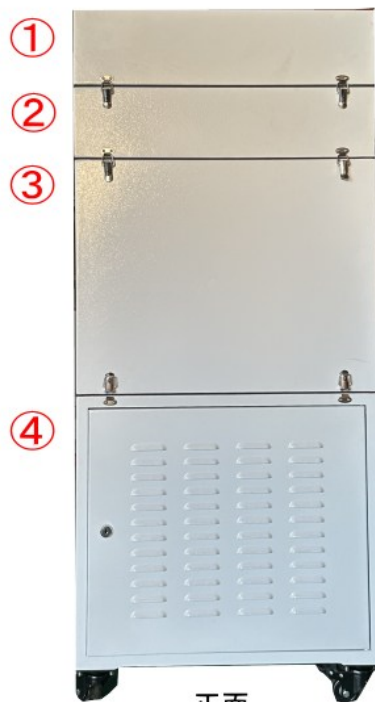


寸法図

- ① 活性炭ボックス
- ② HEPAフィルタボックス
- ③ 1次フィルタボックス
- ④ ファンボックス



左側面



正面



右側面

	AC 100 [V]	
消費電力	→起動時	瞬間的に 2000W 以上になる場合があります
	→定常運転時	約 550W
	※ 起動時は大きな突入電流が流れて消費電力が大きくなります 電圧が低下してしまい、ブレーカーが飛ぶ場合があります。	
騒音レベル	70 [dB] 以下	
重量	60 [kg]	
風量	820 [m3/h]	
風圧	2400 [Pa]	

## ■ 梱包注意

正面扉用の鍵は、梱包姿の天面にテープで貼り付けられています。  
梱包を解くときに捨ててしまわないように注意してください。



## ■ 付属品

レーザー加工機のダクト径により変化します

### Φ100 機の機体用

- ・ シルバーダクト Φ100 1本
- ・ ダクト固定具 Φ100 およびΦ150 各1個
- ・ 異径ダクト継ぎ手 Φ150-Φ100 1個

### Φ150 の機体用

- ・ シルバーダクト Φ150 1本
- ・ ダクト固定具 Φ150 1個
- ・ 異径ダクト継ぎ手 Φ150-Φ100 1個

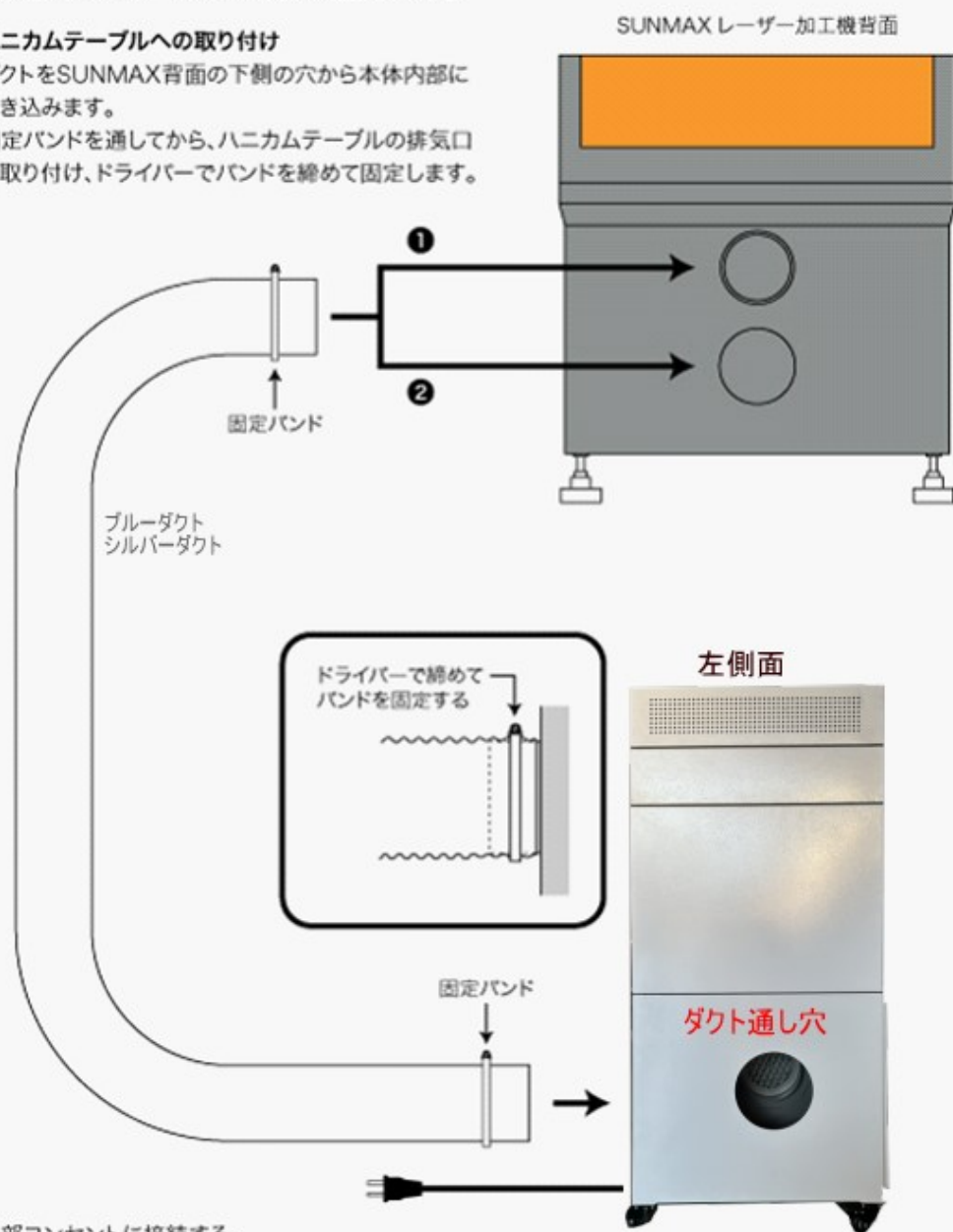
SUNMAXレーザー加工機への接続

① 本体排気口への取り付け

あらかじめダクト固定バンドをダクトの両端に通します。  
SUNMAX背面の排気口と排送風機側面の吸気口に  
取り付け、ドライバーでバンドを締めて固定します。

② ハニカムテーブルへの取り付け

ダクトをSUNMAX背面の下側の穴から本体内部に  
引き込みます。  
固定バンドを通して、ハニカムテーブルの排気口  
に取り付け、ドライバーでバンドを締めて固定します。



③ 外部コンセントに接続する。

コンセントに接続すると電源が入り、起動します。

※故障の原因となりますのでレーザー加工機背面のコンセントは使用しないでください。

## ■ 正面扉

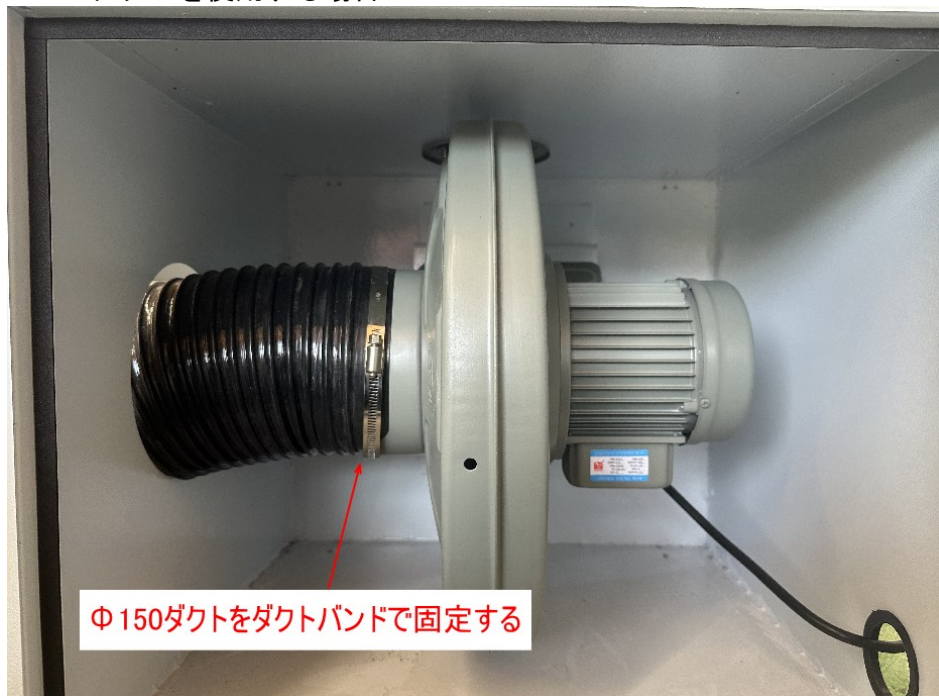
正面扉の開閉は、付属の鍵を使用して行います。  
通常、セットアップ時以外は開閉することはありません。  
正面扉は、最下段にあります。



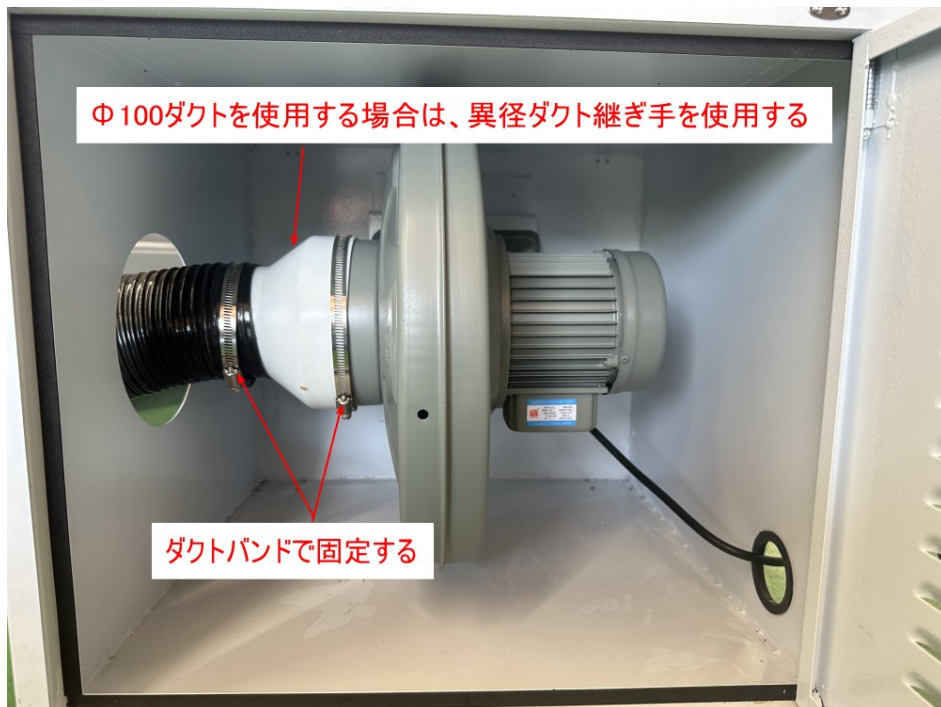
## ■ 吸入口ダクトの取り付け

吸気口の接続は正面扉を開けて行います。ダクト径は接続するレーザー加工機によって異なります。RSD-SUNMAX シリーズは $\Phi 100$  または  $\Phi 150$  です。  
MaxCleanBoo6 の給気口径は $\Phi 150$  です。 $\Phi 100$  のレーザー加工機と接続する場合は、「異径ダクト継ぎ手」を使用します。

$\Phi 150$  ダクトを使用する場合



$\Phi 100$  ダクトを使用する場合



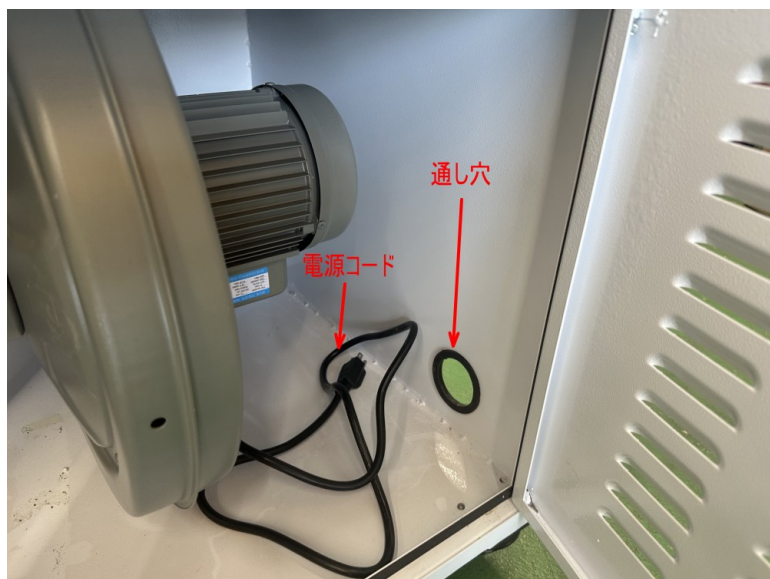
## ■ 排気の方法

MaxCleanBoo6 はダクトと接続して排気口を屋外に出すような屋外排気には対応していません。最上部にある「活性炭ボックス」の側面にある丸穴から排気されます



## ■ 電源コードの接続

正面扉内に電源コードが収納されています。また、電源コードを外に出す、通し穴があります。



通し穴に電源コードを通して、外に出して、コンセントに接続してください。



家庭用の 100V コンセントに電源コードを接続してください。

MaxCleanBoo6 本体には電源スイッチはありません。コンセントに接続したら稼働します。スイッチ付き電源タップなどを用意していただき、スイッチで入切で切るようにすると、作業性が向上します。

### 電源コードの接続時の注意点

レーザー加工機の機種によっては、機体背面にサービスコンセントがあります (RSD-SUNMAX=RD シリーズなど)。

**絶対に機体のサービスコンセントには接続しないでください。レーザー加工機側の故障につながります。**

## ■ 消耗品の交換

MaxCleanBoo6 の積み重ね式になっており、各段が消耗品のボックスになっています。



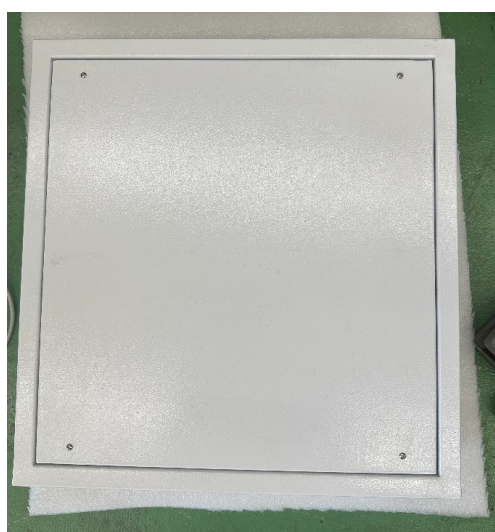
各ボックスは、バッチン錠で留められています。バッチン錠での固定は各段とも正面 x 2、背面 x 2 の4ヵ所です。4ヵ所の固定を外すと、ボックスを持ち上げられます。

### 活性炭ボックス

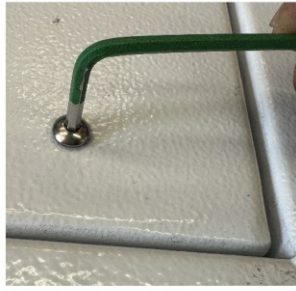
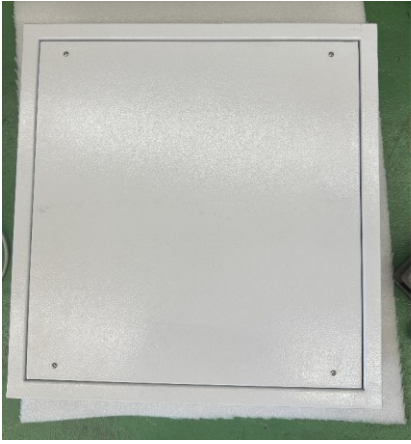
最上段にあり、活性炭を交換するときに取り外します。活性炭ボックスは重いので、ふたりで持ち上げる方が安全です。

### 活性炭の交換方法

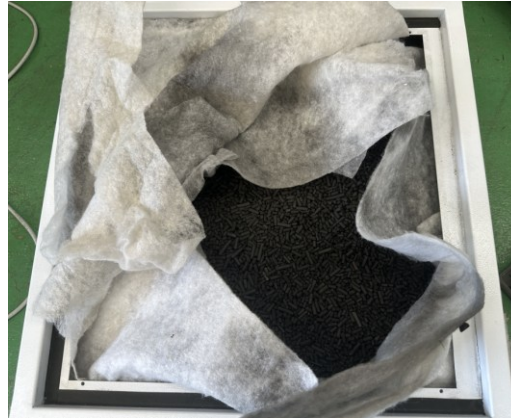
- ① 活性炭ボックスを本体から外し、床面など置きます。



- ② 蓋を外します。蓋は六角ネジで4カ所とめられています。六角レンチを使用してネジを外します。



- ③ 蓋を外すと不織布で活性炭が包んであるので、不織布をめくり活性炭の取り出し、充填を行ってください。なお活性炭を扱う作業は非常に汚れますので、適した環境、服装で行ってください。



### HEPA フィルタボックス

活性炭ボックスの下にあり、HEPA フィルタを交換するときに取り外します。まず活性炭ボックスをおろし、その後、HEPA フィルタボックスを取り外します

### HEPA フィルタの交換

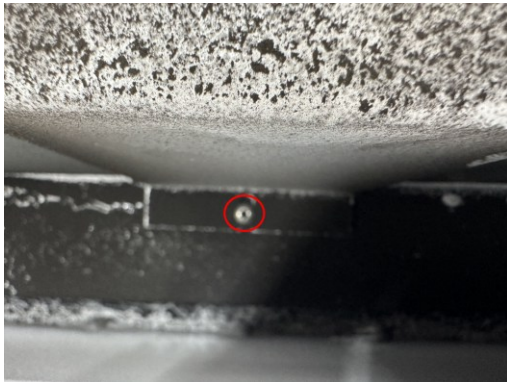
- ① 活性炭ボックスをおろし、HEPA フィルタボックスを取り外します。



- ② HEPA フィルタは4箇所の留め具で固定されています。  
4箇所のうち、対辺ではない2カ所の留め具を外すと、HEPA フィルタが取り出せます。



各留め具は、ボックスの底辺に六角ネジで固定されているので、六角レンチを使用してネジを外してください。



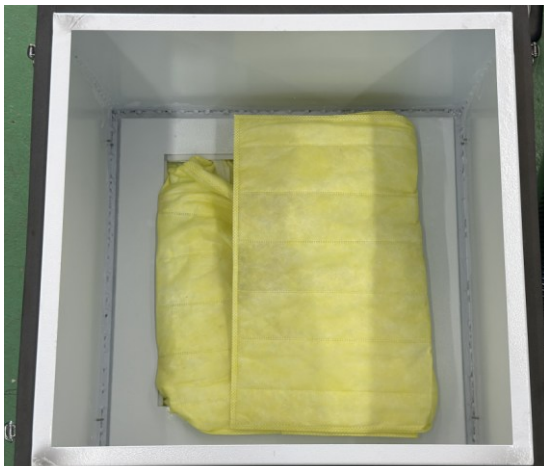
- ※ 上段の活性炭が抜け落ちてくるので、黒くなっていてネジの位置が分かりづらい場合があります。表面を拭き取ると、見えます。
- ※ HEPA フィルタは上下が決まっています。HEPA フィルタの側面のステッカーを確認して、上下(裏表)を間違えないように装着してください。

### 1次フィルタボックス

HEPA フィルタボックスの下にあり、1次フィルタを交換するときに取り外します。まず活性炭ボックスおよびHEPA フィルタボックスをおろし、その後、1次フィルタボックスを取り外します

### 1次フィルタの交換

- ① 活性炭ボックスおよびHEPA フィルタボックスをおろし、1次フィルタボックスを取り外します。



- ② 1次フィルタボックスの底面を上(または横)に向けて置きます。



- ③ ペーパークリップで4カ所、フィルタが挟まれているので、すべてクリップを外します。これで1次フィルタが取り外せます。



交換後は、同様にクリップで固定してください。

※ 1次フィルタボックスの開口部と1次フィルタのフレームに隙間があると適切に集塵できませんので、必ず開口部とフレームの位置を確認。調整して、取り付けてください。

### 1次フィルタの清掃

1次フィルタは加工物の粉塵が最も集まる場所なので定期的な清掃が必要になります。汚れが溜まっているので、粉塵が落ちてもいいように地面に新聞紙等を敷いて下さい。

- ① 1次フィルタを取り外して下さい



- ② ゴミ箱やゴミ袋を用意して、1次フィルタの中の粉塵を捨ててください。  
大雑把な粉塵は取る事が出来ますが、細かい粉塵は掃除機で吸い取ってください。



MaxCleanBoo6 を使用する場合は、下記の保守点検を行ってください。  
点検において問題が確認できた場合は、速やかに販売店にご相談ください。

#### 毎日の保守点検

使用する前に下記の項目の保守点検を行ってください。

- ・ 天面の排気口に物が置かれていないか確認して下さい。
- ・ MaxCleanBoo6 の電源を入れ、動作時の音に異常がないか確認して下さい。

#### 1ヶ月ごとの保守点検

1ヶ月ごとに、下記の項目の保守点検を行って下さい。

- ・ 1次フィルターに粉塵が溜まっていないか確認して下さい。
- ・ 溜まり具合は使用頻度や加工物によって変化するので、最終的な点検のタイミングは個人の判断でお願いします。

#### 6ヶ月ごとの保守点検

6ヶ月ごとに、下記の項目の保守点検を行って下さい。

- ・ 設置状態や機材状態に異常はないかの点検。

#### ※ 点検する項目

- 送風機
- ブルーダクト・シルバーダクト
- 留め具（1次フィルターの）× 1
- 1次フィルター
- 留め具（HEPA フィルターの）× 2
- HEPA フィルター
- 留め具（活性炭カセット）× 2
- 活性炭カセット

<p>■ 電源を入れて送風機が動き出しても集塵、消臭が全く行われていない</p>	
<p>吸入口のダクトは正しく繋がっていますか？</p>	<p>ダクトが正しく繋がっていないと空気が漏れて、集塵、消臭能力が低下します。</p>
<p>各ボックスは適切にロックされていますか？</p>	<p>各ボックスがロックされていないと、空気が逃げてHEPA フィルタと活性炭カセットを通過しなくなってしまい、集塵、消臭能力が低下します。</p>
<p>フィルタが目詰まりを起こしていませんか？</p>	<p>1次フィルタ、HEPA フィルタ共に粉塵が蓄積すると、MaxCleanBoo6 が正しく機能しなくなります。</p> <p><a href="#">1次フィルタの清掃</a>を確認して下さい。</p> <p>HEPA フィルタに関しては清掃出来ないので 交換になります。<a href="#">HEPA フィルタの交換</a>を参照してください。</p>
<p>天面の排気口に物を置いていませんか？</p>	<p>重たい物を置きますと、逃げ場を失った空気が逆流して、故障の恐れもあります。</p> <p>物が吹き上げ飛散したり、思わぬ事故に繋がる場合があるので排気口には物を置かないようにして下さい。</p>
<p>本体内部の内部機器は正常に取り付けられていますか？</p>	<p>内部機器を正しく取り付けして下さい。</p> <p>本取扱説明書を参考にして下さい。</p>
<p>活性炭カセットは機能していますか？</p>	<p>活性炭カセットの活性炭は永続的に使える物ではありません。交換を行わずに使い続けると消臭力が落ちていきます。定期的に天面の排気口から排出される空気の匂いを嗅いで、消臭力が落ちてきていると気づいたら交換するようにして下さい。</p> <p>「<a href="#">活性炭の交換方法</a>」を確認して下さい。</p>
<p>■ ファンが動作しない</p>	
<p>他の家電製品をその電源プラグに接続して動作するか確かめて下さい</p>	<p>家電製品も動作しない場合はお客様の電気関係の問題かと思われます。</p> <p>家電製品が動作した場合は、MaxCleanBoo6 自体の故障である可能性が高いです。販売会社までご相談ください。</p>
<p>■ 動作時の音がおかしい</p>	
<p>ぶつかる様な音がある</p>	<p>ファンが故障している可能性があります。</p> <p>ファンブレードが何かと接触していて、使用を続けると更に悪化する可能性があります、使用を中断し、販売会社までご相談ください。</p>